



平成28年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月13日

上場会社名 株式会社 ブラス
 コード番号 2424 URL <http://www.brass.ne.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

(氏名) 河合 達明
 (氏名) 河合 智行

TEL 052-571-3322

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第3四半期の業績(平成27年8月1日～平成28年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第3四半期	5,096	—	456	—	423	—	238	—
27年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第3四半期	192.53	—
27年7月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、平成27年7月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成27年7月期第3四半期の数値、対前年同四半期増減率及び平成28年7月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年7月期第3四半期	7,513	2,480	33.0	1,774.91
27年7月期	5,831	1,438	24.7	1,200.95

(参考)自己資本 28年7月期第3四半期 2,480百万円 27年7月期 1,438百万円

- (注) 当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、平成27年7月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年7月期	—	0.00	—	—	—
28年7月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有

- 平成28年7月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当0円00銭 記念配当20円00銭
- 配当予想の修正については、本日(平成28年6月13日)公表いたしました「配当予想の修正(東証マザーズ及び名証セントレックス上場記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年7月期の業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,159	16.3	721	56.1	672	54.8	404	53.0	316.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

- 当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料のP. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年7月期3Q	1,397,600 株	27年7月期	1,197,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年7月期3Q	— 株	27年7月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期3Q	1,237,600 株	27年7月期3Q	— 株
----------	-------------	----------	-----

- (注) 1. 当社は、平成27年7月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成27年7月期第3四半期における期中平均株式数(四半期累計)を記載しておりません。
2. 当社は、平成28年1月5日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、平成27年7月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や日本銀行の金融緩和政策により、緩やかな回復基調が続くものの、名目賃金の伸び悩みによる消費者マインドの足踏みなどから、個人消費は底這い圏に推移しております。また、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、国内景気の下押しリスクが残るなど、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

当社が属するウエディング業界におきましては、少子化の進展・結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかな減少傾向にあります。また、業界全般的に施設への集客数が低下しており、受注競争はさらに激化していくことが予想されます。一方で、ハウスウエディングの需要は底堅く推移し、デフレ下であるにもかかわらず挙式・披露宴にかかる費用は年々増加傾向にあります。

このような環境の中、当社は「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」との企業理念に基づき、一軒家を完全貸切し、施設全体を利用した多彩な演出を実現、自宅にお客さまを招く感覚で挙式・披露宴を挙げることのできる仕組みを確立しております。同業他社の多くは、複数のパーティ会場を施設内に設け、1日何組ものお客さまを扱いますが、当社はすべての会場を「1チャペル・1パーティ会場・1キッチン」とし、貸切の贅沢感を重視しております。また、結婚式場としては小型店舗のため、用地確保の難しい大都市から、人口が比較的少ない郊外においても出店を可能とし、事業展開をしております。

今後の店舗展開につきましては、平成28年6月にグランドオープンを予定しております「ミエルココン（三重県津市）」の準備を推進し、将来収益の拡大に努めております。また、平成28年3月にグランドオープンしました「ミエルシトロン（三重県四日市市）」は開業当初の受注に若干の出遅れ感があったものの、現在は好調に推移しております。

なお、3月9日に東証マザーズおよび名証セントレックスへ新規上場いたしました。株式上場による知名度や信用力の向上は、今後の当社の業績にプラスに作用するものと期待しております。しかしながら、当第3四半期会計期間においては、株式上場に伴う一時的な広告宣伝費及び上場費用の発生、平成29年7月期にグランドオープンを予定しております「ブランリール大阪（大阪府大阪市）」のオープンに向けての広告宣伝費や備品・消耗品費等の開業準備コストの発生により、一時的に収益は低下いたしました。全店合計の挙式・披露宴施行数の実績は前年比14.5%増、前年実績のある既存店舗でも前年比3.0%増となるなど、売上は順調に推移しております。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は5,096,088千円、営業利益456,432千円、経常利益423,784千円、四半期純利益238,277千円となりました。

なお、当社はウエディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、7,513,541千円（前事業年度末比1,682,348千円増）となりました。これは主に、現金及び預金（前事業年度末比724,108千円増）、有形固定資産（前事業年度末比837,565千円増）及び差入保証金（前事業年度末比91,815千円増）が増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、5,032,926千円（前事業年度末比639,990千円増）となりました。これは主に、買掛金（前事業年度末比89,547千円増）、借入金（前事業年度末比392,039千円増）及び未払法人税等（前事業年度末比78,699千円増）が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、2,480,614千円（前事業年度末比1,042,357千円増）となりました。これは主に、資本金（前事業年度末比402,040千円増）、資本剰余金（前事業年度末比402,040千円増）及び利益剰余金（前事業年度末比238,277千円増）が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期累計期間において、ほぼ計画通りに推移していること等により、平成28年3月9日の「東京証券取引所マザーズ及び名古屋証券取引所セントレックスへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（耐用年数の変更）

店舗用地の一部について、賃貸借契約の更新を行ったため、使用している建物の耐用年数を変更しております。

この結果、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の減価償却費が4,202千円減少し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ4,202千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	743,071	1,467,180
売掛金	12,568	58,743
商品	32,376	33,932
貯蔵品	35,536	28,478
前払費用	56,751	62,707
繰延税金資産	18,606	28,592
その他	922	1,575
貸倒引当金	△5,638	△8,037
流動資産合計	894,195	1,673,173
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,742,918	6,352,588
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,849,689	△2,072,628
建物(純額)	3,893,228	4,279,960
構築物	552,096	611,521
減価償却累計額及び減損損失累計額	△304,071	△332,207
構築物(純額)	248,025	279,313
機械及び装置	657	657
減価償却累計額及び減損損失累計額	△513	△552
機械及び装置(純額)	143	105
車両運搬具	21,900	18,690
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,240	△17,599
車両運搬具(純額)	1,659	1,090
工具、器具及び備品	578,806	612,320
減価償却累計額及び減損損失累計額	△427,944	△459,401
工具、器具及び備品(純額)	150,861	152,919
土地	80	51,842
建設仮勘定	—	366,335
有形固定資産合計	4,294,000	5,131,566
無形固定資産		
ソフトウェア	17,408	15,157
その他	7,945	9,053
無形固定資産合計	25,354	24,211
投資その他の資産		
出資金	20	20
差入保証金	267,656	359,472
長期前払費用	67,041	60,812
繰延税金資産	281,186	262,546
その他	1,738	1,738
投資その他の資産合計	617,643	684,590
固定資産合計	4,936,997	5,840,367
資産合計	5,831,193	7,513,541

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	187,355	276,902
短期借入金	75,200	8,350
1年内償還予定の社債	58,200	58,200
1年内返済予定の長期借入金	856,367	908,145
未払金	215,464	220,261
未払費用	53,811	82,054
未払法人税等	42,920	121,620
未払消費税等	65,995	32,188
前受金	207,429	281,470
その他	26,437	30,073
流動負債合計	1,789,181	2,019,266
固定負債		
社債	94,900	58,300
長期借入金	2,122,706	2,529,817
退職給付引当金	33,754	38,477
資産除去債務	172,394	207,066
その他	180,000	180,000
固定負債合計	2,603,754	3,013,660
負債合計	4,392,936	5,032,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,700	471,740
資本剰余金		
資本準備金	49,700	451,740
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	60,705	60,705
資本剰余金合計	110,405	512,445
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,258,152	1,496,429
利益剰余金合計	1,258,152	1,496,429
株主資本合計	1,438,257	2,480,614
純資産合計	1,438,257	2,480,614
負債純資産合計	5,831,193	7,513,541

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)
売上高	5,096,088
売上原価	
商品期首たな卸高	32,376
当期商品仕入高	1,937,087
合計	1,969,464
他勘定振替高	22,037
商品期末たな卸高	33,932
商品売上原価	1,913,494
売上総利益	3,182,594
販売費及び一般管理費	2,726,161
営業利益	456,432
営業外収益	
受取利息	185
受取賃貸料	15,429
その他	8,112
営業外収益合計	23,727
営業外費用	
社債利息	1,297
支払利息	31,562
株式交付費	8,608
株式公開費用	11,760
その他	3,147
営業外費用合計	56,375
経常利益	423,784
特別利益	
固定資産売却益	84
特別利益合計	84
特別損失	
固定資産除却損	4,266
特別損失合計	4,266
税引前四半期純利益	419,602
法人税、住民税及び事業税	172,670
法人税等調整額	8,654
法人税等合計	181,325
四半期純利益	238,277

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年3月9日に東京証券取引所マザーズ市場及び名古屋証券取引所セントレックス市場に上場いたしました。上場にあたり、平成28年3月8日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行200,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ402,040千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金は471,740千円、資本準備金は451,740千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ウエディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。